ムスメノカレシ

おぐらそうこ

みのり
時間は大丈夫？
持っていくもの
ちゃんと確認した？
うん
大丈夫だよー
それじゃ
行ってきまーす！
いってらっしゃい
合宿、頑張ってね
ブーン
ブーン…
ブーン…
ピッ

ガチャ
ポーン
ピーン
……早く中に入ってちょうだい
ご近所さんに見られたくないわ

私が娘の彼氏と関係を
持つようになったのは
彼と知り合ってしばらく
してからだった…

学校で色々と
お世話になってるらしく
娘からの告白で
付き合い始めたそうだ

二人のやりとりは
初々しさもあり
仲睦まじい様子を
よく見かけた

二人の関係は
どんどん親密になり

母親の私とも
面識を持つ機会が
増えた。

こんなおばさんにも
気軽に接してくれる
優しい男の子

こんな子が娘と
付き合ってくれるなら
母親としても嬉しいと―

そう思っていたのだけど

ある日、突然…

彼から告白をされた
男女の関係を…

寄りにもよって
娘の想い人に……

当然、断ったけれど
こんな若い子に
告白されて…
私は少しだけ
嬉しく思ってしまった

彼は一度の告白では
諦めず、顔を合わせるたびに
何度もアプローチをかけてきた

娘のこともあったけど

純粋に好意を
告げられて嬉しく
思ったのも事実

だから…
一度、デートでもして
彼の思い出になればと

一日だけならばと
彼と付き合うことを
受け入れた

ズンッ
ズンッ
ズンッ
ズンッ
ゾクッ
ゾクッ
フー…
迂闊だった
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
娘と変わらない歳の男の子と思ってたけれど彼もやっぱり男で
連れ込まれたラブホテルで私は半日以上もハメつづけられた
ギシ
ギシ
ギシ
ギシ
その日以降も彼との関係は続き―
彼の誘いを断り切れず何度もハメられた
ひくっ
ぴくっ

娘が部活で頑張ってる最中に―

彼に呼ばれると隠れて会っていた

彼とのセックスでイカされる度に母親であることを忘れそうになった…

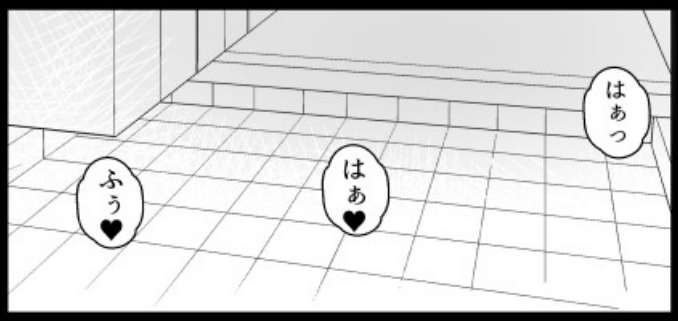
けれど…

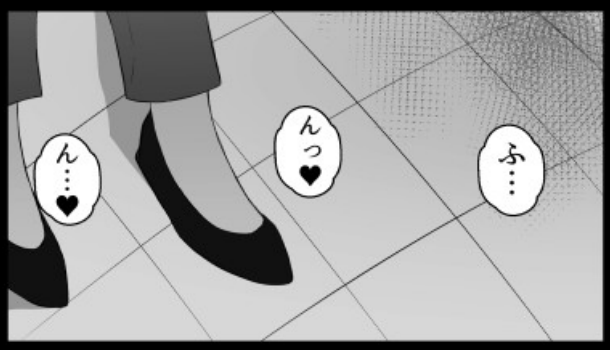
今後、娘との時間を大事にしてほしいと彼に伝えると――

あと一日だけ二人で過ごしたいと彼から連絡を受けた

それで終わりだからと……

そして――





私は彼のお願いを受け入れた…

ぢゅる♥ぢゅる♥

ん…ちゅ

んっ♥

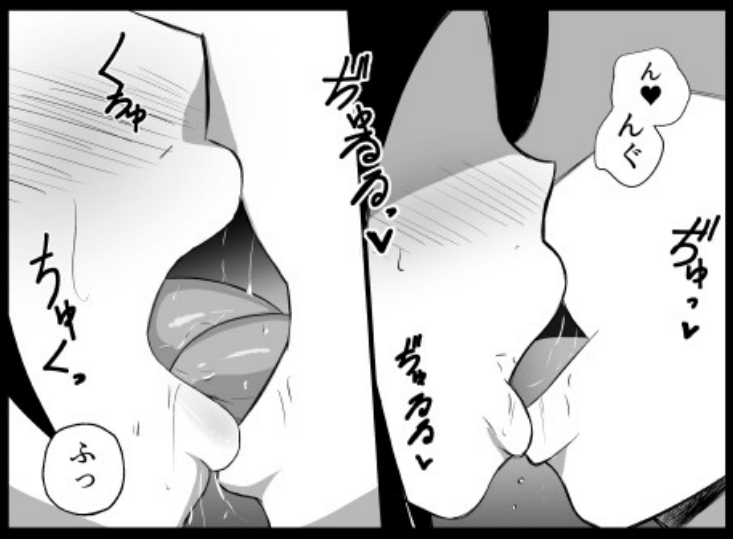
れろれろれろ♥

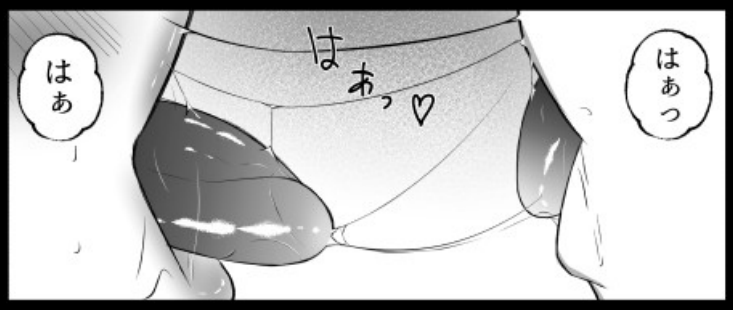
んむ

ん♥

ふぅ♥

彼との関係を今度こそ……





終わらせる為に――

頼まれたから着てきたけど…

いい歳してこんな恰好…恥ずかしいわ

ダプン

ムチッ

ムチッ

……

…すごいいつもより大きいんじゃ…

お腹に押し当ててる…

ビンッ

早く挿れたいのね…

恥ずかしい格好も娘への罪悪感も彼の逞しいモノを見てしまうと―

彼とのセックスを思い出してしまう…

娘が合宿で居ないこの一日が―

ずっとセックスし続けるだろう期待感で…

私は信じられないくらいに

興奮してしまった

あー！

においもそうだけど
凄く脈打ってる…

ぺろ♡れろん♡

れろ♡ぺろん♡

きっと今日まで
溜めてきてたのね

今のうちに
抜いてあげないと
私がもたなわ…

ぐぷぽっ

ぐぷぷっ

ぐぷぽっ♡

ぐぷぽっ♡

ぐちゅるるるっ♡

まずは口だけで
愛撫して…

舌を使って
丁寧に舐めて

ぐちゅぽっ

出来るだけ
音が出るように

ちゅっぽ♡

ちゅっ♡

ぐぷぽ♡

強めに吸って

ぐぷるぞれから―

ギン

あっ♥

頭掴んでオナホ
みたいに乱暴に…

ぐぽ♡

ぐっぽ♡

ぐぷ♡

ぐぷぽ♡

ぐぷぽ♡

……っ

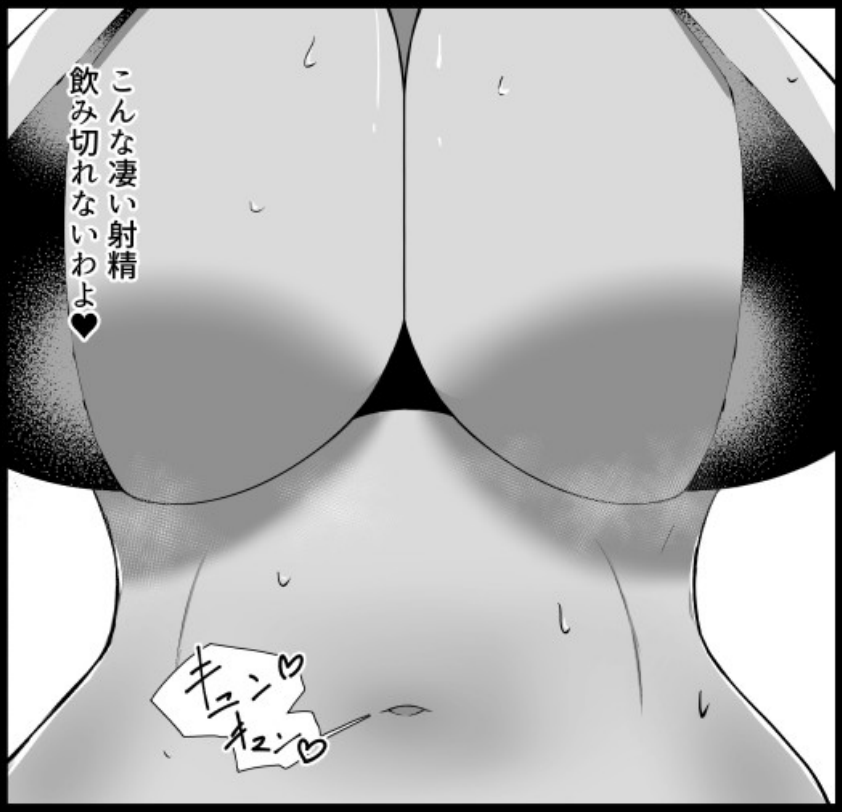
彼の息が荒く…

急に射精されると
こぼれ…っ！

ん♥
んくっ
ふ♥
ふぅ♥
ずるっ
んっ♥
ごく♥
んぐ♥
トロ…

ぬぽっ
ドぴゅ…
はー
はー

凄い量…
精液も濃くて
長い射精……
はー
はー…
はー
はー
ドくっ


こんな凄い射精
飲み切れないわよ♥
キュン♥
キュン♥

もう…っ
…あんなに長い射精を
したのに、まだ……っ
びんっ
びくっ
びくっ

もっと抜いて
あげないと
私がもたないわ
ごくっ
ごくっ

ごめんね
みのり……

ズプ…

お母さん……
最低な人妻なの

れぇ〜…

あなたの好きな人と
隠れてずっとセックス
してきて……っ

ズリュ♥

こんな関係は
駄目って……

ズリュ♥

だっぷ

たぱっ

すぐにやめようって
思ってたんだけど…

たぷ

だぷっ

ぐぷっ

どんどん夢中に
なっちゃって…っ♥

断れなくてっ♥

れろ

れろ

べろ

べろ

それにね…
彼、凄いのよ♥

ぬるるる

ずるるる

ずるるる

ずるぼぼっ

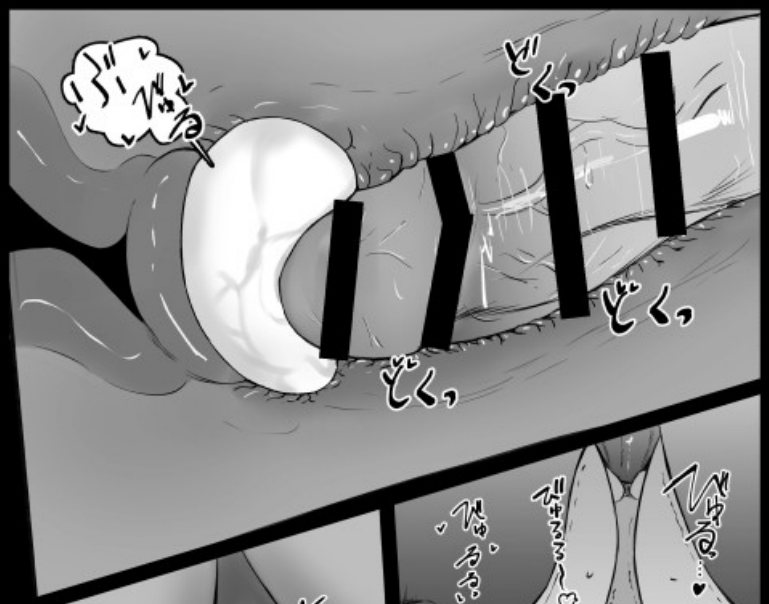
私、何度もイカされちゃった♥
この逞しいおちんぽにっ♥
でも、大丈夫
何回出しても萎えなくて…っ
私を気持ちよくしてくるのっ♥
私たちの関係も今日で終わらせるから…
あなたの彼氏…ちゃんと返すからね…

あん♥
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
はっ
はっ
はっ
はっ
あん
あん
たぷっ
たぷっ
ほぉっ
おっ
おっ
んぁ
んぁ
んぁ
おっ
おっ
おっ
おっ
おっ
おっ
おっ♥
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ♥
ぐちゅ♥
ぐちゅうう♥
ばちゅっ
ばちゅっ
ばちゅっ
ばちゅっ
ばちゅっ
ばちゅっ

イかされればなるほどなのにっ
彼、全然萎えない……っ♥
フーッ
フーッ
一度も休ませてくれないっ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
あ♥
あっ♥
んぁ♥
ブルンッ♥
ブルンッ♥
それどころか
どんどん激しくっ♥
っ♥
ゴリッ
あ♥
コリッ
コリッ
イイとこ
当たって♥
はっ♥
ドチュッ
ドチュッ
ドチュッ
ドチュッ
ドチュッ
あぁ♥
止まらないっ♥
あっ駄目…
これ駄目っ♥
パンッ♥
パンッ♥
亀頭でおまんこを
出口から奥までっ♥
擦られてるっ♥
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
こんなのまたっ♥
イク……っ
すぐイクっ…♥
お願いだから少し
休ませ……っ♥
っ♥んぅ♥
イク……っ
おっ♥おっ♥
イッ……♥♥
つぉ
イっぐ♥
ぉっ♥
ズっぐ♥

ドグッ
ドグッ
ドグッ
ドグッ
ドグッ
ほオ
お!?

ふぅぅ
ふぅ
んっ
ふっ


どくっ
どくっ
どくっ

キュン
ドクッ
キュン

ヒクッ
ヒクッ
ガク
ガク
ガク
ガク

はっ♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
ズーグッ♥ズグッ♥
ガクガク

イ……ッ♥♥
ちんぽ…深ぁ…♥
ボン
ひ…っぐ♥
ぶじゅっ♥
先っぽだけっ♥
って言ったのにぃ♥
プウッ
お
おっ
だぱんっ
パン
パン
お♥
な、中出しだけっ♥たぷん
は絶対にさせちゃ♥
あっ♥
ジン
ずり♥
ごりゅ
ナマだからッ
さっきより
カリが膣を
抉って♥
ぢゅぢゅ
ぢゅぢゅ
気持ちいい♥
ぢゅぢゅ
パン
パン
パン
パン
ぶるんっ
ぶるん
ぶるん
ぶっ
ぶっ
ぶっ

あっ…
おちんぽが段々
大きくなって……

でも…っ
おまんこ差し出すの
やめられないッ♥

パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥

子宮がっ♥

ゴチュッ
キュッ♥
キュッ♥
ゴチュッ
ゴチュッ
ぐりゅぐりゅ

おちんぽにっ♥

媚びてる♥

膣内射精の準備っ
出来ちゃってる♥

おまんこが
おちんぽっ
恋しがってる♥

駄目…っ
このままだと
本当に中にっ

あっ♥

これ…っ
逃げられないっ！

パンッ
パンッ

最後までさせちゃ
ダメなのに…っ♥

パンッ
パンッ

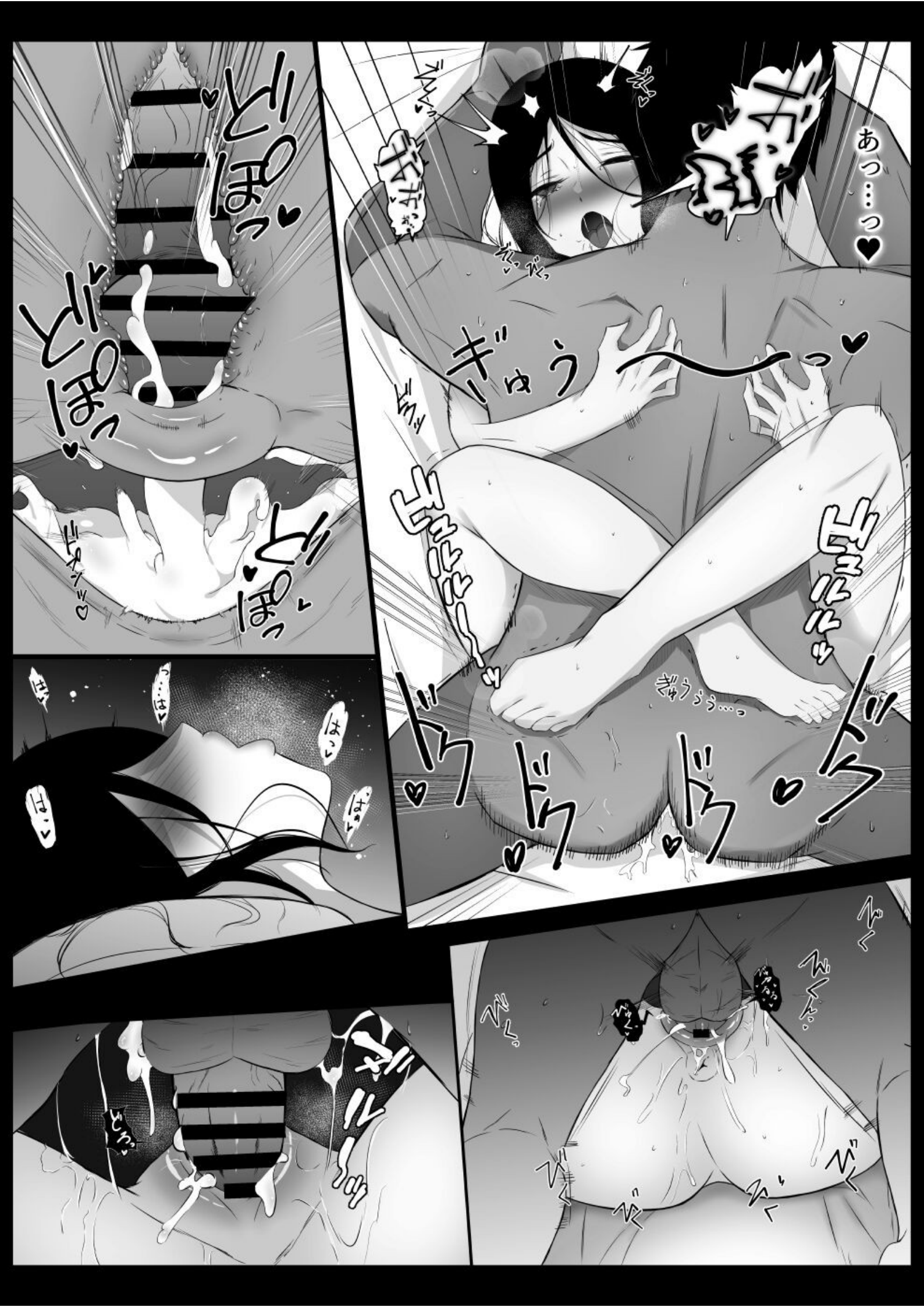
抵抗できないっ♥

イく…♥
すごいのが
くる…♥♥

ゴリ

ダメっ♥

ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ


あっ…っ♥
ぎゅう〜っ♥
ビュルルッ
ドク
ドク
ドク
ドク
ぎゅうう…っ
とぽっ♥
とぽっ♥
とぽっ♥
とぽっ♥
ビュッ♥
はっ
っ…はっ
はっ
はっ
はっ
どろっ
ぐぐ
ぐぐんっ
ぐぐ
ぐぐ
ぐぐ
ぐぐ

ずろんッ♥
ゴポッ♥
ブポッ♥
ぶぉ♥
おぉ♥
んぉ♥
んぉ♥

はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥

じゃぁ、みのり
今日は――

昔のお友達と
旅行に行くんでしょ？

いいなぁ、私は
部活あるからな～

ふふっ
お土産いっぱい
買ってくるから

うん！
お母さん
いってらっしゃい